

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和2年(2020)6月10日

No. 150

発行 高津啓洋

2種類のハーブ

レダでは、従業員が暑い農作業や牧畜の作業の休憩時に良くマテ茶を飲むのを見かけます。今はコロナウイルスの事で、回し飲みはありません。ウルグアイやアルゼンチンの寒い地方や地域は、温かいお湯を使いマテ茶を飲みます。パラグアイでは冷たくした水を差しいれてテレレとしてお茶を飲みます。

街中では、テレレ用の水に多くの薬草、ハーブをすり鉢でたたいて、水と共に安く販売している店が多くあります。

パラグアイを代表するハーブの一つが「ステビア」です。ステビアはテレレに入れて甘みが増すので人気があります。

昔から、ガランニーの人々(先住民)が、



街中ではテレレ用のハーブが売られている

薬草のように利用していたものを日本人が世界に広め今では、中国が世界への輸出生産量のほとんどを占めています。



●ステビアは、砂糖の300倍の甘味があり、カロリーがほぼないために、健康的と、日本の多くの食品に使われているほどです。事務局にもステビアの粉末がありますが、甘さは少量で、砂糖以上に強いので少量で済みます。パラグアイでも街中のスーパーでいくらでも手に入れることができます。使

用感としてはコーヒーに入れて飲む人をパラグアイで見ましたが、ちょっと砂糖の方が慣れているせいかステビアより砂糖の方が美味しいように感じます。

ステビアの精製した粉末はAmazonでも安く手に入ります。

(ステビア豆知識:ステビア(学名:Stevia rebaudiana)とは、パラグアイをはじめとする南アメリカ原産のキク科ステビア属の多年草である。草丈は50 cmから1 m前後、茎は白い細毛に覆われている。夏から秋にかけて、枝先に白い小花を咲かせる。アマハステビアという別名も存在する。ウィキペディアより)

次に紹介するもう一つのハーブは、「パロアッスル」です。市場などの薬草店では、安くその葉と小枝が売られていて、それを漢方薬を煮出すようにして飲んでいきます。薬効に関しては、万病に効くように話す人がいるほどです。ただこれを飲む人々は、肉食の生活をしながらも、糖尿病にかかる人が少ないと前々から言われていたそうです。日本の企業が、薬学系の大学と共同開発して、今では、パラグアイの重要な輸出物になっています。

(パロアッスル豆知識:パロアッスルはるか昔には海底だったといわれる南米の中でも、自生地であるチャコ地方は特に低い土地で、ここに雨水や海底の成分などが溜まり蒸発した結果、土中のミネ



ラルが豊富になったと考えられています。塩分も強く、自生する植物は限られるため、人がめったに踏み入ることもなく農薬とは全く無縁の太古の大自然が息づく地域です。レダでも栽培を試みましたが、10本のうち1本が生き残っただけです)

セミナーは10月3日

新型コロナウイルスのためにセミナーが再延期となりました。

日時: 10月3日(土)

1部 10:00受付、10:15開始。

2部 12:30受付、12:45開始、16:00終了。

国立オリンピック記念青少年総合センター:センター棟

参加希望の方はFaxやメールにてご連絡ください。

講師を務める、高津啓洋理事長から、「長野の地よりなかなか動くことができませんが、10月には皆様とお会いできることを楽しみにしています」とのことです。

フォレストレー

2020年6月10日

●第20回国際協力青年奉仕隊
支援のお願い



毎年、地球の緑を守る会の新年
カレンダーを飾ってきた、植樹の
ボランティア派遣。今年も、一般
社団法人南北米福地開発協会の青



年局が主体となって当会と共催で
パラグアイへの奉仕隊派遣が行わ
れます。

わたくしたちも、その時に、地
球温暖化防止と自然環境保護を目
指して、植樹活動を支援してきま
した。

今年、2012年8
月から9月に行われ
た第12回ボランティ
ア（既報・フォレス
トニュース2012年9
月10日No. 57号）が
植樹と小学校の屋根
の修理を担当した時
の学校に、公園づく
りと公園にマッチし
た植樹活動を予定し

ています。

今日まで、公園づくりや公園の
修復と植樹はオリンポ市、一昨年
はトロパンパ村の小学校に、日本
の支援者から、
協力をいただき
立派な公園を作
りました。右の
ポスターの公園
が、今では子供
たちに遊びと夢
を育てくれる
大切な施設とな
っています。支援
のほどよろしく
お願いいたしま
す。代表理事・
高津啓洋

第20回 国際協力青年奉仕隊 支援のお願い

2020年8月27日～9月20日
実施予定

マリア・アウシリアドーラ村で、 公園づくり!



今年、8年ぶりにマリア・アウシリアドーラ村で
奉仕活動を行います。村のリクエストに応え、公園を
つくります。

現在、新型コロナウイルスの影響により、日本から
青年を派遣できるか分からない状況があります。しかし、
たとえ日本の青年が行けなかったとしても、パラグアイ
の青年で奉仕隊を組織するなどして必ず実施します！
奉仕活動と共に、レダでの体験活動も行い、次世代の
リーダーとして教育します。

マリア・アウシリアドーラ村は、アルト・パラグアイ
州の中でも、小さく貧しい村です。アクセスも悪く、
訪ねてくる人はほとんどいません。

そんな村に暮らす子供たちのために、ぜひ皆様
のご支援をよろしくお願いします(^-^)/

第12回青年奉仕隊
マリア・アウシリアドーラ村



●支援金振込口座

ゆうちょ銀行

記号10150 番号63658601

／店名〇一八（読み ゼロイチハ
チ）店番028普通6365860

特定非営利活動法人 地球の緑を
守る会

●未使用の切手・ハガキも支援に
なりません。送り先

〒158-0097

東京都世田谷区用賀4-34-12

グリーンハイツNo. 2-231号

NPO法人 地球の緑を守る会